

花と木の実践養成教室

令和3年3月23日（火）

種まき方法与ポプリづくり(香い袋)



種まきについて

《草花の春まき・秋まき》

日本の気候は四季がはっきりしていることから春まきと秋まきに分けています。

春まき草花・・・3月の彼岸以降、染井吉野の咲く頃からが目安とされています。染井吉野の桜が咲く頃の平均気温は、15℃～20℃です。

秋まき草花・・・早まきは、8月下旬～9月上旬頃からまきますが、9月中旬～10月上旬にまく種類もあります。

《種の保存方法》 5℃以下で、低温処理します。

《種まき後の管理》 水は、腰水（底面吸水）にしてよくしみ込ませて、暖かい半日陰に置き、種を乾かさないようにします。

《鉢上げの時期》 移植を嫌う種類や生育の早い種類があるので、性質を理解した上で、鉢上げをします。

※種の蒔き方については、次回の教室で実技を行います。

ポフリづくり(香り袋)を行います！

ラベンダー

千日紅

ローズ



中に入っている
材料は保留材のオ
リスルート(アヤメ
の根)に精油を染
み込ませると香
りが長持ちします。



《作り方》

ビニールチャックにオリスルートを入れて好みの精油をよく振って染み込ませます。再度ラベンダーを入れてよく振ります。



オーガンジー(メッシュ)袋にローズを詰め込みます。



千日紅を入れて軽く振って材料の
バランスを整えたら出来上がりです。

